

圧力測定フィルム プレスケール 活用事例 No.26

目的 真空熱加圧装置の圧力均一性確認

測定対象

● 真空熱加圧装置

対象製品例

- ・ 電子部品
- ・ OLED
- ・ タッチパネル



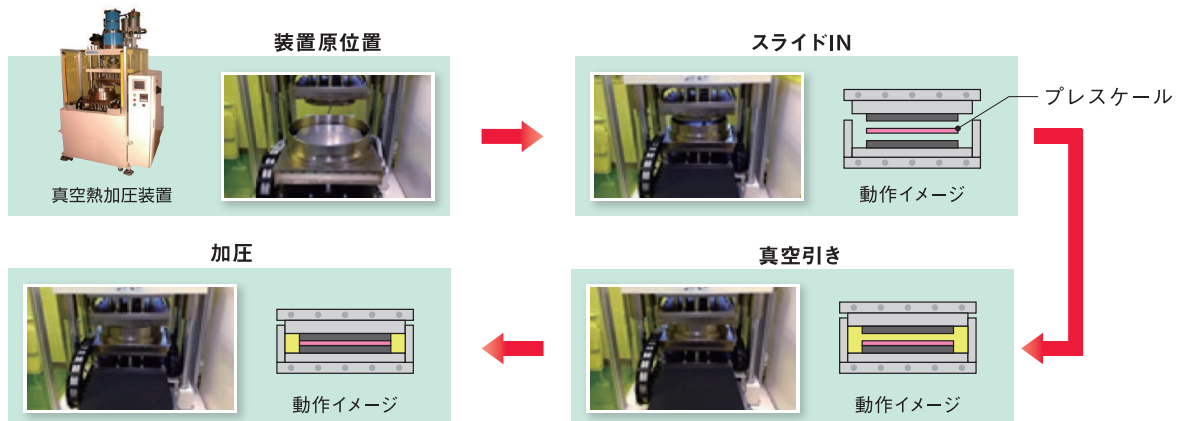
実施概要

真空熱加圧装置は、主に積層、貼り合わせ、転写、成形等の用途に使用されている。業種は幅広く、電子部品製造や、OLED、プリント基板、グリーンシート積層、放熱板接着、タッチパネル、半導体、燃料電池、MEMS、LED、医療機器等の特殊工程で生産機及び開発機として用いられている。装置には、加工物の品質を向上するために、より均一な面圧を長く維持することが求められている。

使用例 真空圧着時における圧力バランスの確認

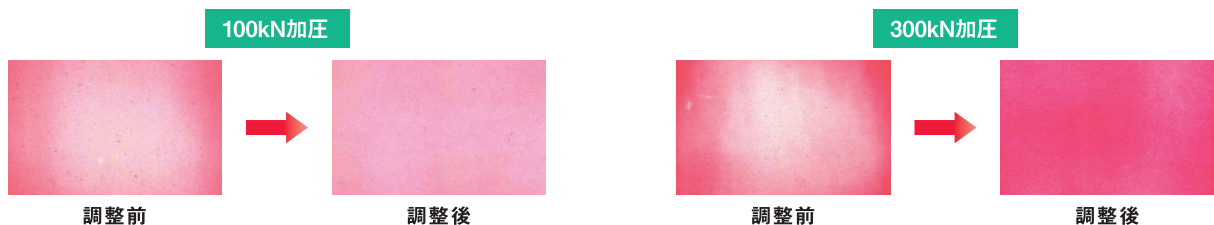
使用品種 4LW, LLLW, LLW, LW

プレスケールを真空熱加圧装置の上下熱板の間に挟み、通常の条件で加圧。プレスケールを取り出して発色状態を確認。その発色状態により装置調整を行う。



※写真提供：ミカドテクノ株式会社様

結果 (イメージ)



導入効果

- 真空圧着時の圧着不良が減少し、歩留まり、品質が向上する。

プレスケールの詳細は ▶▶▶ <http://fujifilm.jp/prescale/>

プレスケール 検索

※使用している画像はイメージであり、実際に測定したものとは異なります。

富士フイルム株式会社

産業機材事業部 / 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Email prescale-info@fujifilm.com

URL <http://fujifilm.jp/business/material/prescale/index.html>

<https://fujifilm.jp/business/material/prescale/promotion/index.html>

16・05・FFBX